

抗 GFP 抗体,ラットモノクローナル (1A5)

商品コード	60-001
容量	100 µg
保存	-20°C
濃度	1 mg/ml
バッファー	PBS- with 50% glycerol
純度	ハイブリドーマ培養上清から proteinA で精製した
抗原	リコンビナント GFP
アイソタイプ	ラット IgG1 κ
反応性	GFP および GFP 融合タンパク質
特記事項	N/A
アプリケーション	<ol style="list-style-type: none"> 1. ウェスタンブロッティング (~1µg/ml) 2. 免疫沈降 3. 免疫蛍光染色 4. クロマチン免疫沈降 (ChIP) 5. ELISA
背景	<p>Green fluorescent protein (GFP) は 238 アミノ酸 (26.9 kDa)から成り、もともとはオワンクラゲ <i>Aequorea victoria</i> より分離されたタンパク質で、青色光で励起された場合緑色の蛍光を発する (文献 1)。細胞生物学、分子生物学の分野では、GFP 遺伝子を他のタンパク質遺伝子と融合させ、融合タンパク質の分布や発現を調べることができるため、GFP は有力なツールとなっている (文献 2,3)。</p> <p>この抗体は、無血清培地で培養したハイブリドーマの培養上清から独自のクロマトグラフィーなどを組み合わせたマイルドな条件下で精製された。</p>
Data Link	UniProtKB P42212 (<i>Aequorea victoria</i>)
関連商品	# 60-011 抗 GFP 抗体、ウサギ抗血清
※本製品は研究用です。診断および軍事目的に使用することはできません。	

画像: 60-001 抗 GFP 抗体、ラットモノクローナル (1A5)

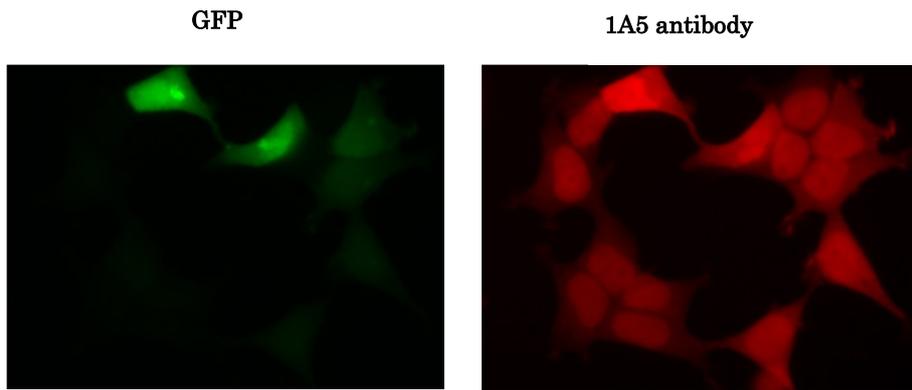


図 1 COS1 細胞に発現した GFP (左図) と、同じサンプルを 1A5 抗体で免疫蛍光染色したもの (右図)。

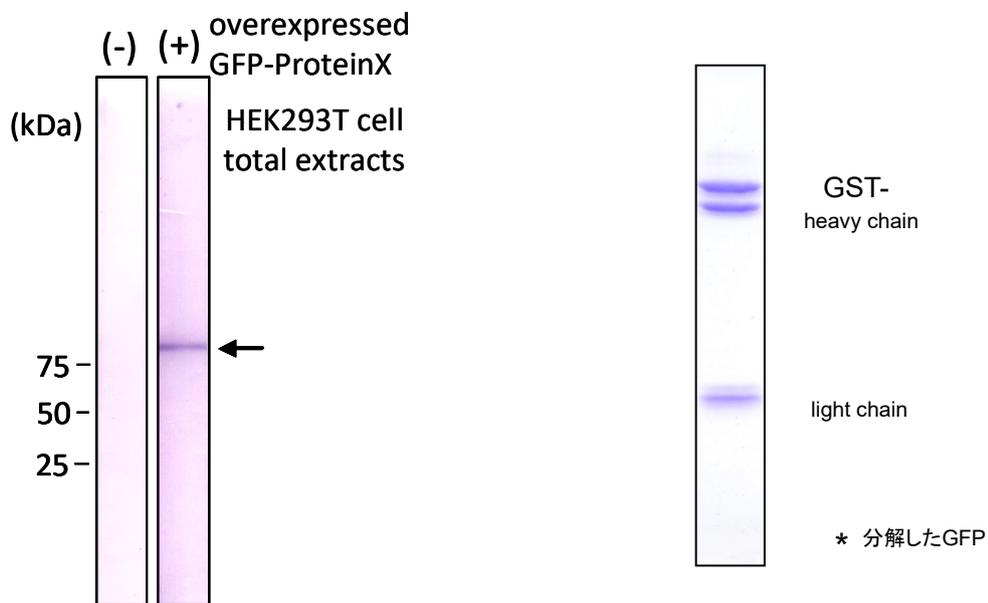


図 2 ウェスタンブロッティングによる HEK293 細胞に過剰発現させた GFP-ZIPK 融合タンパクの 1A5 抗体による検出
(-) 過剰発現をしていない HEK293T 細胞抽出液
(+) GFP-ZIPK タンパクを過剰発現させた HEK293T 細胞抽出液

図 3 GST-GFP 融合タンパクの 1A5 抗体による免疫沈降

文献: 本抗体は以下の論文で使用された。

- 1.Okazaki K. et al. Nuclear localization signal in a cancer-related transcriptional regulator protein NAC1. [Carcinogenesis](#). 2012 Oct;33(10):1854-62. **IP**
- 2.Maekawa K. et al. Tissue-specific expression of histone H3 variants diversified after species separation. [Epigenetics Chromatin](#). 2015 Sep 17;8:35. **ChIP**